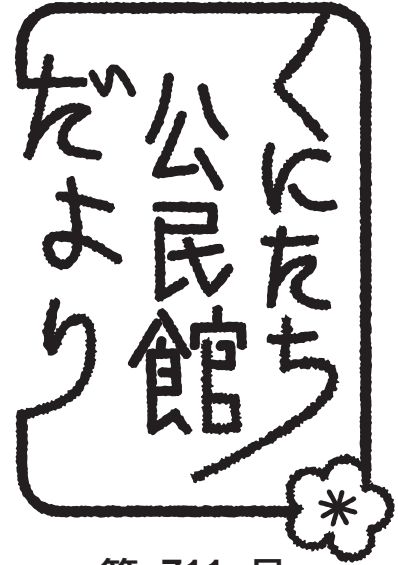


講座参加者の声

公民館では年間を通じてさまざまな主催講座が行われています。

3月までに開催した講座の中から、3つの講座に参加された方々に感想を寄せていただきました。

それぞれの講座の雰囲気を感じていただき、ぜひ今年度の講座にご参加ください。



第 711 号

2019年 5月 5日

(令和元年)

「くにたち公民館だより」

ホームページの QR コード ▶



発行

国立市公民館

〒186-0004

国立市中1-15-1

TEL 042-572-5141

FAX 042-573-0480

休館日：毎週月曜日

「経営史から見た明治維新〜近代日本の企業家たちがみせた創造的対応とは〜」に参加して

鈴木 幹雄

米倉先生のお名前は、新聞や雑誌などいろいろなところで拝見していたのですが、なかなか本を読む機会がありませんでした。そんな米倉先生が、国立市公民館で講演をしていただけると知り、参加しました。歴史に対しての新しい見方を教えていただいたり、最近の政治の動きへの見方を得ることができて、本当に有意義だったと思います。

講義は、ご自身が1990年代までは歴史家だったが、1995年にシリコンバレーに行ったことでグレートということから始まりました。当時のシリコンバレーは「わ

からないことはやってみる」という発想でそれまでの経営とは全く違うゲームが始まったと直感したようです。

そこから「日本がイノベーションではない？」という問いに対し、明治維新期の高島秋帆、大隈重信、筈井順八、三野村利左衛門、高峰讓吉の業績がいかにイノベーターイブだったのか説明してくださいました。現在の経営学の考え方もご紹介いただきながら、歴史上の人物の業績を読み解くことは、自分にとっても新鮮でした。

そこから、最近の日本の論点について、今こそ創造的対応をすべきと論を進めます。ここ20年間の

日本経済については、20回受験に失敗しているようなもの、20浪の受験生は勉強の仕方を変える必要があると喝破されます。ビジネスの中心がモノからコト、体験に移っている。教育も今までの繰り返し

しではなく、人間の能力をマルチな視点から評価するようにしていくべきとおっしゃいます。これらの時代を支える人材の教育にもっと力を入れていくべきと主張されます。

明治の時代に新しい変化を自ら作り出す創造的対応をした日本は、今でも創造的対応ができるはずと強く主張されていたのが自分にも刺激になりました。

自分も、会社員としての生活にピリオドを打って、地域で活動しています。会社員時代には、若い人との接点が、どうしても会社の中の仕事が前提とした付き合いでした。今、自由な立場になって、若い人たちともフランクに話ができます。若くして、刺激を受けています。若い人の新しいチャレンジを伸ばせるような動きをこれから加速していきたいと思っています。



「経営史」という歴史の見方に聞き入っています

今月の公民館 (5月、6月初)

*印は参加自由、他は事前申込みが必要です。

- 9日(木) 夜 くにとちブッククラブ
滝口悠生『愛と人生』
- 19日(日) 昼* 図書室のつどい
「がんとの向き合い方
〜“Dr. カキゾエ黄門”漫遊記」
- 19日(日) 朝〜親子で遊ぼう・考えよう
「部屋いっぱい500個の風船で遊ぼう！」
- 24日(金) 昼〜古典への招待
「『万葉集』を読む」
- 26日(日) 昼* CINEVOX 公民館映画会
『シェーン』
- 6月9日(日) 昼 パラスポーツ体験講座
第4弾「ゴールボールをやってみよう」

講座「夫婦をもっと楽しもう」の感想

山岸佳子(自主グループコーディネーター) デザイン2018(メンバー)

講師の野末さんの話によると、夫婦関係の実証研究から、次のような知見が得られているそうだ。
・夫婦を良好に保てるのは、プラスとマイナスのメッセージの比率が5対1
・コミュニケーションにおける危険因子は非難、侮辱、自己弁護、逃避

・長年良好な関係を維持できる夫婦も、そうでない夫婦も直面する問題は同じ(子育て、実家との付き合い、お金など)
・夫婦が直面する問題は解決できないものが多い。しかし、解決できなくても話し合いが十分にできれば、関係に対する満足度は上がる

そこで、アサーションが有効である。アサーションとは、自分の思いを率直に、その場の状況にあった適切な方法で述べることである。自分を二の次にして相手を優先することでもなく(非主張的)、自分ばかりで相手を考慮しない(攻撃的)ことでもない。自分も相手も大切に、面倒くさがらずに話し合うことなのだ。



夫婦をもっと楽しもう！大事なのはアサーション

今回この講座を受講して一番印象的だったのは、「長年仲の良い夫婦も、そうでない夫婦も、直面する問題は同じだ」ということだった。うきうきと腕を組んで歩く老夫婦に出会うことは少ない。つまり、良好な結婚生活を続けるには、相応のスキルや努力が必要なのではないか？

しかし、もうひとつ疑問が浮かんでくる。なぜか私たちは、「努力して仲良く」と「努力しなくても仲良く」と、後者の方が良いイメージがある気がする。そこが間違いの源なのではないだろうか？(白馬に乗った王子様が現実には現れないように) 本当に大切なのは、きつと日々の積み重ねなのだ(相手との致命的な相性の不一致はさておき)。
今回の講座を、自主グループで企画するきっかけとなったのは、ふとした疑問からだったと思う。日々の子育てに追われているだ

けで、夫婦関係はきちんと構築しているのだろうか？(でも、わが子が巣立った後は新婚生活に戻ってくる、なんてことはなさそうだと薄々感じている。)

子育ては人生の一部をかける重要な仕事だと思う。しかし、それ以前、例えば結婚するとき、この人と共に生きようと決めたはずだ。だとすれば、人生の課題の優先順位が入れ替わっている可能性がある。そもそも、結婚生活の充実には、子育てや家族計画の上位にある課題ではないか？

さて、今回の講座は、子連れのお母さんのために、会場内に子どもを見守りをするボランティアの方々がいた。子育てが終わって一段落した彼女たちが、今まさに奮闘中のお母さんのためにひと肌ぬいでくれた。朗らかなその姿からは、相手も自分も大切にする精神(アサーティブ)を感じた。

そして、講師の野末さんは子どもたちがよちよちとかけまわる会場で、「わが子たちが小さかった頃を思い出す」とおっしゃり、その奔放さを大目に見ながら講義をされた。その姿もまた、アサーティブであると感じた。
今後このような講座が公民館で開催されることを期待してやまない。

「見えないからこそ楽しきゴールボール講座に参加して」
尾方 琳

私は1月と2月の計2回ゴールボール講座に参加しました。今回はこの場をお借りして、講座に参加して感じたことをお伝えし、「やってみたい！」とみなさんに思っていただけばうれしいです。
〈ゴールボールって？ その面白さは？〉



迫力あるプレイ

そもそもゴールボールってどんなスポーツでしょうか。簡単に言うと、目かくしをした3人一組のチームがボールを転がし、幅の広い(9メートル)ゴールに入れた回数(9メートル)を競うスポーツです。ボールは転がすと音が出るので、その音を頼りにゴールを守ります！こんな風に書いてもわかりにくいと思うので、講座の様子の写真を見たり、インターネットで動画を見たりしてみてください。

講師の高田先生

講座に参加してみても感じたゴールボールの魅力は、見えないからこそ、のワクワク感です。ボールや仲間が見えないからこそ、いつもよりも多くのことに気づきます。ボールが転がる音、チームメンバーの声、他の選手が動く気配、ボールの行方を追っている観客の

「へいっしょにプレイする仲間と、今回の公民館講座では、性別・年齢・しょうがいの有無にかかわらず様々な方といっしょにゴールボールを楽しみます。しかも目かくしをしているので、声をかけ合っていて、周りの人を信じていることが大切ですね。お互いのことが見えないからこそ、「他の人はどんな風に感じているんだろう」、「どうやって上手に伝わるんだろう」と考えることで、自分とは違う人とも自然と気持ちが通じるようになっていきます。
また今回の講座の良いところは、参加者のほぼ全員が初心者で、講師の高田先生や公民館の方が分かりやすくサポートしてくださる点

〈パラスポーツ体験講座 第4弾〉
ゴールボールをやってみよう
～見えないコミュニケーションを通じたワクワク感～

ゴールボールは、目を隠して鈴入りのボールを転がすように投球し合い、ゴールを競うチームスポーツです。
前年度に引き続き、世界で活躍されている高田選手が今回も講師となり実際に競技してみます。毎回未経験者も多いですが、講師やスタッフが優しくサポートしています。自己紹介して皆で仲良くなれる時間をたくさん設けていますので、一人での参加でも心細くさせません!!ぜひお気軽にご参加ください。

講師 **高田 朋枝** (北京パラリンピックゴールボール代表選手、日本パラリンピアンズ協会理事)

とき 6月9日(日) 昼2時～4時(*現地集合・解散)
ところ 国立市第八小学校 体育館
定員 20名(申込先着順)
服装 長袖、長ズボン、体育館履き(必須)
申込先 6月8日(土) 夕5時までに電話で申し込みください。 公民館☎(572) 5141

です。とくに高田先生は、初めての方が楽しめるように分かりやすく教えてくれます。さらに高田先生はパラリンピックにも出場されていて、間近で見るプレイは迫力満点です。自分たちも競技をやってみたらこそわかる、パラリンピック選手のすごさをぜひ味わってみてほしいと思います。
〈ぜひ一緒にやりましょう!〉
私はこの講座に参加するまでゴールボールのルールすらも知りませんでした。しかし一度参加するとその楽しさにすっかり引き込まれました。もし少しでも「楽しそう!」と思った方、どんな人でも



いっしょにやってみよう!

楽しめる講座なので、ぜひ気軽にゴールボールを体験しに来てください。みなさんといっしょにゴールボールをプレイするのを私も楽しみにしています!

〈図書室のつどい〉
がんとの向き合い方
～「Dr. カキゾエ黄門」漫遊記～

お話 **垣添 忠生** (日本対がん協会会長)

みなさんにとって、「がん」はどんな病でしょうか。もし罹ったら恐ろしいことになるのか? 私は死んでしまうのか? そんなイメージを持つ方も多いのかもしれませんが。

長年医師として「がん」に向き合ってきた垣添さんは、ご自身も最愛の伴侶を「がん」で亡くされました。自分や身近な人に起こるかもしれない病。それにどう向き合うのか、悲しみや喪失をどう乗り越えていくのか。「がん=死」というイメージを変えたい……そんな思いから全国を行脚する垣添さんに、ご自身の体験を通したお話を伺います。

〈垣添さんの本〉

『妻を看取る日—国立がんセンター名誉総長の喪失と再生の記録』(新潮社)、『「Dr. カキゾエ黄門」漫遊記—がんに向き合って50年』(朝日新聞出版)ほか

とき 5月19日(日) 昼2時～4時
ところ 公民館 3階講座室 定員 35名(当日先着順)
*申込は不要です。ご自由においでください。

〈くにたちブッククラブ 言葉に寄りそい時間を超えよ〉
滝口悠生「愛と人生」
(講談社文庫)

講師 **紅野 謙介** (日本大学・日本近代文学)

とき 5月9日(木) 夜7時半～9時半
ところ 公民館 3階講座室
申込先 公民館☎(572) 5141
*この講座はあらかじめ作品を読んできて、参加者が読みを出しあいます。そのあと講師のお話を聞きます。

〈古典への招待〉
『万葉集』を読む

講師 **水島 英己** (東京純心女子学園講師、詩人)

『万葉集』を5回にわたり読みます。万葉集の歌を4期に分ける時代区分に従い、各期の代表的な歌人たちの歌を中心に鑑賞します。額田王、柿本人麻呂、山部赤人、大伴旅人、山上憶良、大伴家持などの作品です。

今より1260年以前の歌人たちの様々な表現や思想に触れることから現在の問題を照らすヒントを得たいと思います。

〈使用するテキスト〉

お持ちのものをご用意ください。新規にご購入の場合は、北山茂夫著『万葉群像』(岩波新書)をご用意ください。

とき 5月24日、6月7日、14日、21日、28日
(全5回) いずれも金曜日、昼2時～4時
ところ 公民館 3階講座室
定員 25名(申込先着順)
申込先 5月10日(金) 朝9時～
公民館☎(572) 5141

第64回 くにたち市民文化祭
参加団体募集中!

くにたち市民文化祭の実行委員長が決まりました。今年も展示や発表、一緒に参加できるものなど盛りだくさんです。参加団体は現在募集中です。開催時期や会場については、公民館にご相談ください。

◆実行委員長
古閑 邦子 (着付けサークルかのこ)
◆募集期間
5月21日(火)まで



社会体育事業 「街を・山を歩く」について

〈事業の趣旨〉この事業は、社会体育事業として市民の健康づくり、コミュニティづくりの一環として事業を実施しています。

〈今年度の事業実施について〉年4回の事業開催を予定しており、開催案内は公民館だよりでお知らせします。

第1回目は下記の通り開催します。

「街を・山を歩く」第1回

日時 6月5日(水)〈雨天中止〉

集合 国立駅北口 朝9時

実施方面 さいたま市大宮方面
(距離:約10キロ 高低差なし)

対象 市内在住、在勤者 ※行程はウォーキング初心者向けです。

チラシ 5月21日(火)から市役所3階生涯学習課、市民総合体育館、公民館、北・南市民プラザ、くにたち・こくぶんじ市民プラザで配布します。

申し込み方法 チラシの内容(日程、コース、申込方法等)を確認のうえ、5月21日(火)から30日(木)の期間に下記までお申し込みください。

申込・問合せ先 教育委員会 生涯学習課
社会体育担当 ☎(576) 2107 (直通)

親子で遊ぼう・考えよう

部屋いっぱい500個の風船で遊ぼう!

風船を使った運動遊びをしたり、いろいろな種類の風船で遊んだり。部屋いっぱいの風船の中を親子で楽しみましょう!

講師 山田 修平

(NPO法人東京学芸大こども未来研究所)

とき 5月19日(日)朝10時~12時

ところ 公民館 地下ホール

持ち物 ハンドタオル、飲み物、動きやすい服装

対象・定員 子ども(2歳以上~小学生)と保護者
18組(申込先着順)

申込先 5月7日(火)朝9時~
公民館 ☎(572) 5141

*この講座は、さまざまな遊びをとおして子どもとふれあい、他の親子や異年齢の子どもたちとの交流を通して、大人として、保護者としてすべきことは何かを感じ取り、考えていく機会となるよう実施しています。

新しい発行物のご紹介

公民館の取り組みなどをまとめた冊子ができました。お読みにになりたい方は公民館へお問い合わせください(数に限りがあります)。ご覧いただきまして、ぜひ、今年度の取り組みにご参加ください。

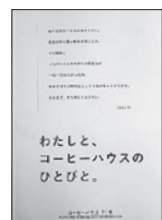
くにたちブッククラブ 『幻影を追う、記憶をたどる』

文学作品を共同で読むことで深められた読みや気づきが綴られています。講師の大木志門さんによる講義録「徳田秋声『あらくれ』を読む」も掲載しています。



『冊子コーヒーハウス Vol.71』

コーヒーハウスは、公民館の1階奥にある「青年室」・喫茶コーナー「わいがや」など、しょうがいを含む様々な若者たちの活動です。平成29~30年度の活動の様子を、写真とともに紹介します。若者たちの活動への、とりわけ仲間たちへの想いを綴った「寄稿文集」や外部に取り組みを発表した際の「報告資料集」も掲載しています。



『第63回』

くにたち市民文化祭—記録集— 羽ばたけ国立 文化のまつり

文化祭に参加した団体が、催しの成果を報告しています。市内で文化・芸術活動をしている方々の文化祭での写真も多く載っています。



『みんなで話そう公民館講座—市民と職員で『学び』をふりかえる会実施記録—』

第31期国立市公民館運営審議会の提案を受けて2018年1月7日に開催した「みんなで話そう公民館講座—市民と職員で『学び』をふりかえる会—」をまとめた記録集です。



『国際交流 No.12』

国際理解、多文化共生に関する事業の記録をまとめた冊子です。日本語講座の学習者が書いた感想文や、日本語教育入門、多文化共生事業の参加者の声をまとめています。



●●●● 公民館31年度予算について ●●●●

公民館予算は、1億7,891万9千円で内訳は表のとおりです。前年度と比較して5,722万6千円の増額となりました。主な理由は、公民館外壁改修工事費の増加です。その他の予算はほぼ例年どおりとなりました。

■公民館費の当初予算内訳

単位：千円

科目	30年度予算	31年度予算	比較増減
公民館総務費	89,492	146,930	57,438
人件費	63,109	65,060	1,951
維持管理費	26,383	81,870	55,487
公民館事業費	32,201	31,989	-212
主催事業費	17,748	17,103	-645
広報費	6,849	6,781	-68
図書室費	3,411	3,766	355
若者支援費	4,193	4,339	146
計	121,693	178,919	57,226

■一般会計予算

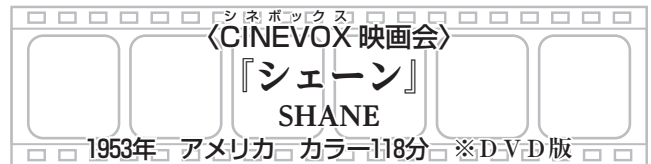
304億6,500万円（前年度比10億1,189万5千円減）

■教育費総額

27億8,507万5千円（前年度比6,051万8千円減）

■公民館費

1億7,891万9千円（前年度比5,722万6千円増）



監督 ジョージ・スティーヴンス
 原作 ジャック・シェーファー 音楽 ビクター・ヤング
 出演 アラン・ラッド、ヴァン・ヘフリン、ジーン・アーサー、ジャック・パランス、ブランドン・デ・ワイルド、ベン・ジョンソンほか

悪漢たちから苦しめられている善良な人々を救い、孤独に去って行く流れ者シェーンの背に呼びかける少年の声が遥かなる山並みにこだまする。「シェーン！カム・バック！」……名曲「遥かなる山の呼び声」も素晴らしい映画史上屈指の名シーン。これぞ西部劇の中の西部劇！まさにアメリカ映画黄金時代を代表する不朽の名作！

と き 5月26日(日) 昼2時～(開場1時)

ところ 公民館 地下ホール 定員 85名(当日先着順)

*ご自由においでください。ただし、定員を超えた場合は入場を制限させていただきます。

公民館運営審議会報告

3月27日(水) 第5回定例会を開催。委員15名、館長、職員2名出席。傍聴者3名。

公民館人事について

館長人事は異動なしとの内示。職員1名児童青少年課へ異動し、職員課より1名公民館へ異動との内示。

前回議事録確認

報告事項

○公民館だより編集研究委員会
 2月号の青年講座「葛藤を学びに変える」では多様な人間同士で共生していく上での葛藤や、葛藤への向き合い方について議論し、前向きに考えていく視点を発見。
 ○東京都公民館連絡協議会
 委員会における東京都公民館研究大会の総括などについて報告。

協議事項

○社会教育委員の会
 公民館運営審議会より、1名委員を推薦することになっているが、2名の立候補者を推薦できないため、それぞれの思いを語ってもらった上で意見交換を行ったが、継続審議となった。

委員研修

大串委員より、「町の政治ベんきょうするお母さん」という、昭和30年ころ、女性たちが町の予算を毎週夜集まって学ぶドキュメンタリー映画を鑑賞し、自分たちのまちをもっと暮らしやすくするために活動した女性の歩みを知った。

次回定例会は4月9日(火)夜7時15分から。傍聴歓迎。(鴨田)

公民館運営審議会報告

4月9日(火) 第32期第6回定例会を開催。委員13名、館長、職員2名出席。傍聴者2名。

協議事項

社会教育委員の推薦

公運審から社会教育委員を推薦する件について話し合った。社会教育委員を2名推薦するのは、事務局が確認したが、不可であった立候補している2名の委員の意思は変わらないので、まずは立候補者2人で、委員長、副委員長、事務局立ち会いのもと話し合ってもらう。それでも決まらなかった場合、来月の公運審で、合議か、挙手か、くじ引きか、無記名投票のいずれかで決めてはどうか、との提案から、無記名投票で決めることになった。

委員研修

青山副委員長から「公民館運営審議会の役割を考えるために」についての講義があった。公運審に関する基礎知識や、公運審の方を考える視点などを学んだ。今後のスケジュール等について、研修だけでなく、前期に実施した「ふりかえりの会」の資料なども参考に、公運審会議の時に、引き続き学びの時間をもうけたい、という要望あり。

報告事項

○公民館だより編集研究委員会
 サークル訪問の記事は、取材先と調整が間に合わず、4月号は別の記事を掲載することにした。

次回定例会は5月14日(火)夜7時15分から。傍聴歓迎。(龍野)

ひろば

(6ページにもあります)



今年も綺麗に咲きました

撮影 坂本 富美子さん(富士見台)

水彩画教室「パレット」会員募集

水彩画を楽しみながら描く事描いてみたいと思う方、絵の好きな方は是非体験して下さい。初心者大歓迎。月二回主体美術会会員の先生がお一人ずつ指導あり。

日時 第二・四火曜日 朝10時
 場所 芸小ホール 地下アトリエ
 連絡先 剣持(576) 2495

プール・NAVIの会員募集

泳げなくても大丈夫！顔を水につけません。プールでアクアビクスをします。水中は体重の1/10になるので膝・腰の痛い方におすすです。連絡お待ちしております。

日時 第一・三金曜日 昼12時半
 場所 総合体育館 室内プール
 連絡先 今井(505) 5594

ひろば

(5ページにもあります)



アクアかもめ水泳会員募集

運動不足の方、健康な体づくりに水泳を始めてみませんか。初心者〜上級者、泳力別にコーチの指導を受けて泳ぎます。男女問いません。体験可。

日時 毎週金曜日 朝10時〜12時
場所 総合体育館 室内プール
連絡先 梶原(574) 8633

ママさんピラティス会員募集

産後ママからお孫さんのいる方まで幅広い年齢層で楽しくピラティスしています。いつまでも若々しい身体作りを始めませんか。赤ちゃん連れOK。体験OK。

日時 毎週月・木曜日 朝10時〜
場所 グランソシエ国立E集会室
連絡先 前田(090-4958) 5567

カラオケを楽しむ会の発表会

日頃、カラオケを楽しんでいる、仲間達が多数集まり、発表会を芸小ホールで行います。お友達などお誘い合わせの上、ご来場をお待ちしております。

日時 5月11日(土) 朝11時〜
場所 芸小ホール 入場無料
連絡先 高橋(572) 0806

私たちの自由な学びは大丈夫？
社会教育法改正と公民館のゆくえ

講師 長澤成次・千葉大名督教授
公民館を教育委員会から首長部局へ移してもいい!?なぜそれは認められないのか。公民館をまもる会
日時 5月11日(土) 昼2時〜
場所 公民館 講座室
連絡先 田島(576) 4015

数学を楽しむ会(五ヶ月)

五月は「面積とは」「距離とは」「九九の規則性」等を一緒に考えてみましょう。きつと数学を身近に感じていただけます。お気軽にお越し下さい。

日時 5月11日(土)、25日(土) 昼1時〜
場所 公民館 集会室・音楽室
連絡先 山本(572) 1028

はるなが国立市民になり、おかげさまで10年たちました記念講演

重度の知的しょうがいを持つ井上晴菜さんの自立生活10年を愉快な舞台で振り返る。分かり易い筆記、手話通訳、入場無料申込不要

日時 5月12日(日) 昼12時半〜
場所 芸小ホール
連絡先 かたつむり(577) 1891

シニアソフトボール大会開催

シニア世代の健康維持、増進を図るため、国立市ソフトボール連盟によるシニア大会を開催します。参加希望の方は奮ってご参加下さい。現地集合でお願いします。

日時 5月19日(日) 朝8時〜
場所 谷保第三公園
連絡先 野上(574) 9728

くにたちバロックアンサンブル

第16回演奏会(弦楽合奏) ポイス「シンフォニー変ロ長調」ロカテッリ「合奏協奏曲(短調)」JSPatth「組曲短調」他。
指揮 茂原暢 入場無料。
日時 5月25日(土) 昼2時〜4時
場所 三鷹市芸術文化センター1(風)
連絡先 北垣(572) 5641

「ひろば」写真募集中

国立の風景や行事、自然などの写真を募集しています。ご協力いただける方は公民館までご連絡ください。

「ひろば」欄投稿規定

市内の団体・グループ活動のお知らせの場です。原稿の締切りは、掲載希望月の前月7日の午後5時です(7日が月曜日の場合は、翌日の8日まで)。原則として掲載月の7日から翌月6日までのお知らせを掲載します。公民館備付けの原稿用紙に団体名・サークル名を含めてお書きください。氏名には振りがなをふってください。会員募集は6カ月に一回掲載することができますが、紙面の都合により翌月掲載とすることがありますので、ご了承ください。

〈サークル訪問33〉 ギターサークル 「かなで」

練習場所に近づくこと、ここちよいやわらかなギターの音色が重なり合って聴こえてきた。扉を開けると、温かく迎えてくれた。

このギターサークル「かなで」は、昨年の4月から、ギターが好きな仲間が集まり楽しく活動している。会員のギターの経歴は学生時代から弾いている人もいれば、リタイア後にギターを始めた人も。楽器はクラシックギターだが、クラシック曲にこだわらず、いろんなジャンルの曲に挑戦している。レパートリーは、「上を向いて歩こう」「アベ・マリア」「峠のわが家」などの合奏曲の他、二重奏やソロにも取り組んでいる。そして、練習の間にお茶の時間を持つことにしている。おいしいコーヒーとお菓子で楽しく過ごす。長い時は一時間ほど。なごやかな雰囲気は、この時間が紡ぎだしたものなのかと納得した。

昨年は西福祉館の「文化祭」や福祉会館での「歳末たすけあい運動ワンコインチャリティーイベント」でも演奏した。また、公民館で絵画サークル「美」の展示期間中、絵を鑑賞しながらギター演奏

も聞いていただく企画など、積極的な活動もしている。

今年の6月19日(水)には、芸小ホールのロビーでランチタイムコンサートを行う。練習した成果を発表するのは励みになる。次はホールでの演奏が目標！

今はリタイア組の男性六人だが、若い方や女性も歓迎している。指を動かすことは健康にもいいそう。バイオリンやフルートなどの合奏もやっていきたいとのこと。ギターを弾いたことのある方は、ぜひ訪ねてみてはいかがでしょう。日時 毎週日曜日 昼1時〜5時
場所 東福祉館 西福祉館 公民館など

連絡先 石井(090-8509) 6705
〈文・写真 鶴田 美緒〉



なごやかな時間を「かなで」る